

常任委員会の審査から

営業戦略農林水産委員会

総務企画委員会

砂沼サンビーチ跡地の活用は長らく愛された施設という認識の下、経営計画を含め検討する

問 砂沼サンビーチは四十年以上、地元で愛された施設である。跡地の利活用にあたっては、民間の採算性ばかりでなく、しっかりとした計画性・持続性を備え、人が集まる県西地域の拠点施設とすべく検討して欲しいが、所見は。

答 同施設が、地元の人々に長らく愛されてきた施設であるという認識を持って、費用負担や経営計画の在り方を含め、跡地の利活用についてきちんと検討していきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策休業要請協力が減額補正されているが、理由は。答 統計資料などを参考に積



地元で愛され続けた砂沼サンビーチ

県オリジナル品種の梨「恵水」のトップブランド化戦略はブランドイメージの定着、全国的な知名度向上を図る

問 「恵水」は期待の梨品種である。特性をしつかりPRし、トップブランドに育成すべくと考えるが、戦略は。

答 厳選した果実を千疋屋など高級店で販売し、ブランドイメージの定着を図るとともに、テレビなどメディアでの情報発信で全国的な知名度向上を目指す。併せて、糖度などの出荷基準の厳守など、産地指導で品質管理を徹底する。農地の集積・集約について推進体制の一層の強化が必要と考えるが、県の対応は。

答 県・農地中間管理機構・市町村・農業委員会など関係機関一体となって、担い手や



県オリジナル品種の梨「恵水」

防災環境産業委員会

在宅避難者に支援物資をどのように提供するのか支援物資の配布方法の揭示など情報提供を行う

問 今後、増加が予想される在宅避難者に対し、支援物資をどのように提供するのか。

答 県マニュアルで、支援物資の配布方法を揭示するなど、多様な手段で情報提供することとしている。市町村では、防災行政無線などで情報発信しており、在宅避難者にも支援していることを伝達するよう市町村に働き掛けていく。

問 今後、どうデジタルを活用していくのが重要で、特に、人材育成が大事だが、どのように取り組んでいくのか。

答 昨年度から、「IoT・AI等活用人材育成講座」を実施、経営者向けにデジタル



IT関係の人材育成の推進を

土木企業委員会

道路点検分野における新技術の活用状況は土木研究所と共同研究で活用に取り組む

問 効率的な道路メンテナンス事業を実施するため新技術の活用推進が重要であるが、本県の点検分野における新技術の活用状況は。

答 土木研究所と点検分野の新技術活用に係る共同研究を行っている。試行的に橋りょうやトンネルでドローンや点検ロボットなど新技術を用いた研究をしている。実績を積み、さらなる活用に取り組む。危機管理対策として、限られた人員の中で、事故や災害時における浄水場の応援体制の整備をどう考えるのか。

答 災害時には人員が不足するため、建設業協会など外部



ドローンによる橋りょう点検状況(国立研究開発法人土木研究所提供)

保健福祉医療委員会

保健所の整備の考えは今年度中に、庁舎整備などに係る基本方針を策定する

問 保健所建て替えには時間がかかり、財源も必要となる。整備計画を策定して、取り組むべきと考えるが、所見は。

答 今回の新型コロナウイルス感染症により、保健所の庁舎や人員の問題が浮き彫りになったと認識している。今年度中に、「保健所庁舎の整備等に係る基本方針」を策定する。また、人員確保にも努め、保健所の機能強化に取り組む。

問 「いばらきアムビエちゃん」の通知を受けた場合は不安になる。安心のためには、公費で検査ができるようにすべきと考えるが、所見は。

答 感染者と、通知を受けた



保健所の整備推進を(建築後50年以上経過した筑西保健所の様子)

文教警察委員会

増加が懸念されているDV事案への対応策は端緒情報^{※3}の把握と的確な対応に努めていく

問 新型コロナウイルスの影響により、生活不安やストレスによるDV事案の増加が懸念されているが、対応策は。

答 今後とも感染防止対策による新しい生活様式という従来とは異なる環境が続くことから、DV事案の潜在化を防ぐために、あらゆる警察活動における端緒情報の把握と的確な対応に努めていく。

問 コロナ禍における児童生徒の相談体制について、SNS相談の通年化を含め、体制を一層充実させるために、今後どう取り組んでいくのか。

答 電話やSNSなど多様な受け皿を用意し、児童生徒の

いばらき子どもSNS相談 2020 LINEで相談

- 受付期間 令和3年3月31日まで(毎日)
- 受付時間 18時から22時まで
- 中高生が対象です。QRコードから友達登録できます。

いばらき子どもSNS相談の通年化を